

平成 30～31 年度 文部科学省 国立教育政策研究所

教育課程研究指定事業「カリキュラム・マネジメント」(1年次)

< 研究主題 >

教科の本質的なねらいとのバランスがとれたクロスカリキュラムの研究

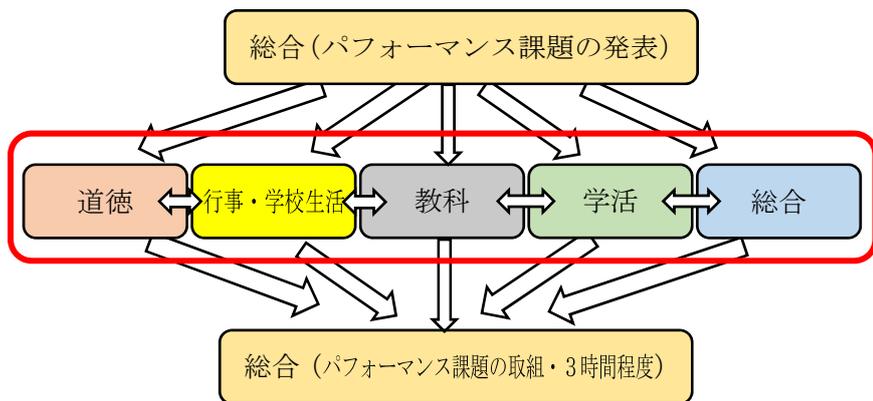
兵庫教育大学附属中学校

平成 30 年度研究発表会のご案内

(最終案内)



< 本校におけるクロスカリキュラムのイメージ >



「クロスカリキュラム」とは？

「あるテーマによって教科・領域等を横断的につなぐカリキュラム」である。設定されたテーマについて関わりのある内容を教科・領域横断的に扱うことで、個々の教科・領域だけでは身に着きづらい資質・能力をも育成しようとするものである。本校では、「総合的な学習の時間」をカリキュラムの軸とし、「オリンピック・パラリンピック教育」をテーマにして、現代社会に求められる資質・能力の育成をはかっている。

主催 国立大学法人 兵庫教育大学 附属中学校

日時 平成30年**11月9日**(金) 9:00~17:00

会場 兵庫教育大学附属中学校

〒673-1421 兵庫県加東市山国 2007-109 電話 0795-40-2222 FAX 0795-40-2225

日程

8:30	9:00	9:30	9:45	10:35	10:50	11:50	13:00	13:50	14:05	15:05	15:20	16:50	17:00
受付	全体会・研究発表	移動	公開授業Ⅰ	移動	分科会Ⅰ	休昼 憩食	公開授業Ⅱ	移動	分科会Ⅱ	移動	講演会	閉会行事	

公開授業 I

9:45~10:35

組 教科	授業者	単元名・題材名
1年1組 音楽	野澤 みどり	鑑賞「オリ・パラのために作られた曲」
1年2組 保健体育	小松 俊介	サッカー「コミュニケーションとサッカー」
1年3組 道徳	柴田 映里	ある日のバッテリーボックス
2年1組 美術	中村 賢太	鑑賞「オリ・パラのポスターを味わう」
2年2組 国語	梶谷 彰信	文学的文章「走れメロス」
2年3組 数学	田原春 幸誠	数学オリンピック
3年1組 理科	雨宮 久仁	運動とエネルギー「仕事とエネルギー」
3年2組 社会	安永 修	公民「人権と共生社会」
3年3組 英語	山口 美恵	英語「I have a dream」～Better Place～

分科会 I

10:50~11:50

教科・領域等	助言者	司会者
音楽科	兵庫教育大学大学院 准教授 河邊 昭子	神戸市立本山南中学校 教諭 岩崎 高明
保健体育科	兵庫教育大学大学院 准教授 有山 篤利 兵庫教育大学大学院 助教 中須賀 巧	松原市立松原第七中学校 教諭 春名 良彦
道徳科	大阪成蹊大学 教授 服部 敬一	小野市立旭丘中学校 教諭 中村 浩司
美術科	兵庫教育大学大学院 教授 高木 厚子	兵庫教育大学附属小学校 教諭 棚治 崇
国語科	兵庫教育大学大学院 准教授 羽田 潤	鳥取市立湖東中学校 教諭 岸田 有紀子
数学科	兵庫教育大学大学院 教授 國岡 高宏 兵庫教育大学大学院 准教授 川内 充延	伊丹市立松崎中学校 教諭 長岡 友昭
理科	兵庫教育大学大学院 准教授 石原 諭	加西市立泉中学校 教諭 稲岡 信裕
社会科	兵庫教育大学大学院 准教授 福田 喜彦	綾部市立綾部中学校 教諭 吉元 晃平
英語科	兵庫教育大学大学院 講師 TADA Wendy	箕面市立第四中学校 教諭 石田 陽子

【パフォーマンス課題】

クロスカリキュラム③

オリンピック・パラリンピック教育「精神」

オリンピックとパラリンピックは、まったく別の時代背景やコンセプトの中で行われてきました。それが、時代とともに同時期に行われるようになり、現在では「オリンピックとパラリンピックを分ける必要があるのか」という議論にもなっています。そこで、あなたたちは「オリンピックとパラリンピックは分ける必要があるか」というテーマで、ディベートをすることになりました。ディベートを通して、オリンピックとパラリンピックのこれからの在り方について考え、ディベートにおいて説得力のある弁論を行うための立論を考えましょう。

公開授業Ⅱ

13:00~13:50

組 教科	授業者	単元名・題材名
1年1組 数学	真鍋 朋聖	資料の活用
1年2組 理科	三井 太司	エネルギー分野「いろいろな物質とその性質」
1年3組 英語	大山 芳隆	人物を紹介しよう ～三人称のs～
2年1組 総合的な学習の時間	梶谷 彰信 田原春 幸誠	オリンピック・パラリンピックの現状と課題
2年2組 家庭	相川 美和子	食品の選択と購入
2年3組 社会	藤春 竜也	地理的分野 関東地方
3年1組 保健体育	山本 泰博 (杉本 麻香)	文化としてのスポーツ
3年2組 道徳	山口 七瀬	ひまわり

分科会Ⅱ

14:05~15:05

教科・領域等	助言者	司会者
数学科	兵庫教育大学大学院 教授 國岡 高宏 兵庫教育大学大学院 准教授 川内 充延 兵庫教育大学大学院 准教授 吉川 昌慶	長久手市立南中学校 教諭 山分 友希
理科	兵庫教育大学大学院 教授 松本 伸示	加西市立泉中学校 教諭 稲岡 信裕
英語科	兵庫教育大学大学院 講師 TADA Wendy	三木市立別所中学校 教諭 小池 久美子
カリキュラム・ 総合的な学習の時間	兵庫教育大学大学院 准教授 伊藤 博之 京都大学大学院 准教授 石井 英真	加古川市立氷丘南小学校 教諭 伊藤 良介
家庭科	兵庫教育大学大学院 教授 岸田 恵津 兵庫教育大学大学院 教授 永田 智子	本校 講師 村田 晋太郎
社会科	兵庫教育大学教員養成高度化センター設置準備室 助教 阪上 弘彬	綾部市立綾部中学校 教諭 吉元 晃平
保健体育科	兵庫教育大学大学院 准教授 有山 篤利 兵庫教育大学大学院 助教 中須賀 巧	向日市立寺戸中学校 教諭 西村 篤雄
道徳科	大阪成蹊大学 教授 服部 敬一	小野市立旭丘中学校 教諭 中村 浩司

講演会

15:20~16:50

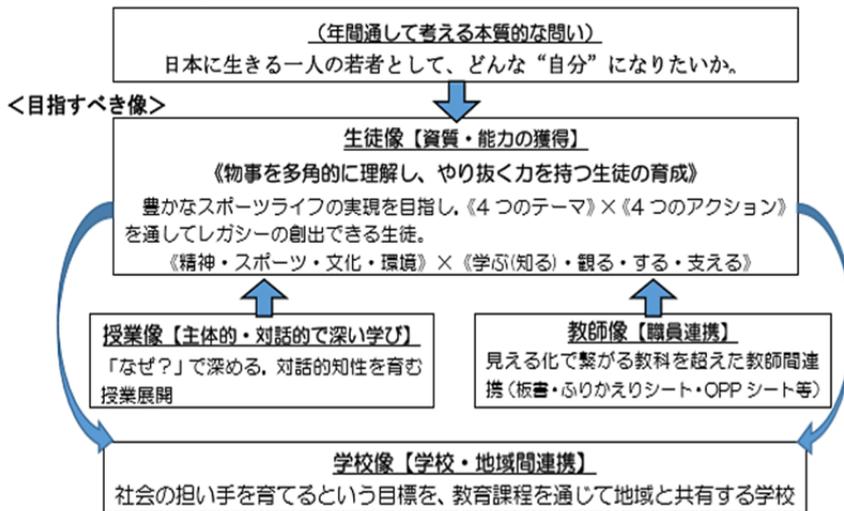
演題 今求められる授業づくりとカリキュラム・マネジメントのあり方

講師 ^{いしい}石井 ^{くるまさ}英真 先生 京都大学大学院 教育学研究科 准教授



主な著書に、『現代アメリカにおける学力形成論の展開』（単著・東信堂、2011年）、『今求められる学力と学びとは—コンピテンシー・ベースのカリキュラムの光と影』（単著・日本標準、2015年）などがある。日米のカリキュラム研究、授業研究の蓄積に学びながら、学校で育成すべき資質・能力の中身をどう構造化・モデル化し、それらを実質的に実現しうるカリキュラム、授業、評価、教師教育をトータルにどうデザインしていけばよいのかを考えている。

本校の研究と目指す生徒像について



社会の変化に対応し自ら未来を拓く、「物事を多面的・多角的に理解することができる生徒の育成」に向けて、本校は教科横断的な取組の柱となるクロスカリキュラムの研究を進めていくことを決めました。これらを通して現代社会における諸課題を解決する資質・能力を獲得させるとともに、教科担任制の枠を越えた、これまで偶発的に生まれてきた生徒の教科横断的な学びに必然性を持たせるシステムを確立することにより、学校組織として生徒たちの知的好奇心を引き出し、物事を多角的に理解することができる力の育成や主体的・対話的で深い学びの促進へ繋げていきたいと考えています。

参加の申込について

研究発表会への参加の申込は、**下記 QR コードまたは本校ホームページをご覧ください。申込手続きを行ってください。** (<https://www.hyogo-u.ac.jp/middle/>)

申込の締切は11月2日（金）となっております。なお、午後からの参加も可能です。当日受付もいたしますが、資料等準備の都合上、できるだけ事前にお申し込みください。



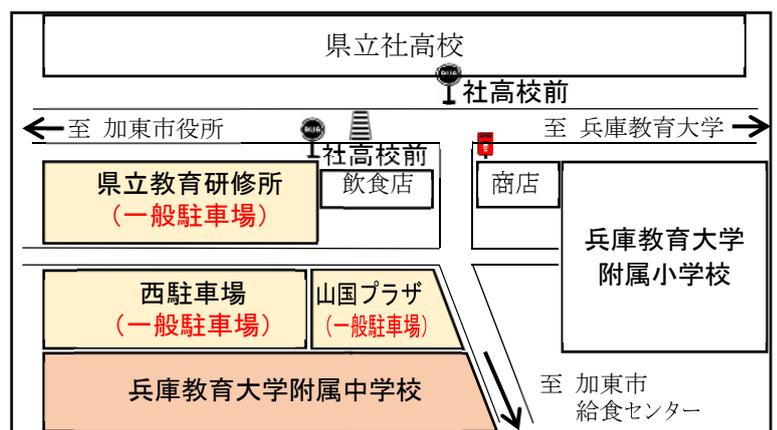
- 資料代／2,000円（追加購入も可能です。）
- 当日の昼食に関しては、お弁当の持参または、周辺の飲食店やコンビニ（徒歩7分）をご利用ください。兵庫教育大学の食堂も利用可能です。
- 参加申し込みの際の個人情報については、当研究発表会の運営以外には使用いたしません。
- ◆**気象警報発令等、急な変更についてはホームページにてご確認ください。**

会場のご案内

●公共交通機関の場合

JR新大阪駅	バス 72分	滝野社インター	徒歩 6分	附属中学校
JR三ノ宮駅	バス 81分	社営業所	バス 7分	社高校前
JR姫路駅	バス 60分	社営業所	バス 7分	社高校前
JR社町駅	バス 13分	社高校前	徒歩 3分	附属中学校

●周辺地図（駐車場）



●自家用車利用の場合

中国自動車道「滝野社インター」から約6分

問い合わせ先（兵庫教育大学附属中学校 研究部）

〒673-1421 兵庫県加東市山国2007-109
TEL (0795) 40-2222 FAX (0795) 40-2225
E-mail ktaharab@hyogo-u.ac.jp (研究主任 田原春幸誠) URL <https://www.hyogo-u.ac.jp/middle/>